

2005年2月16日

報道関係各位

三菱商事株式会社

「チーフ・イノベーション・オフィサー」及び「イノベーションセンター」新設の件

～ 4月1日付 組織変更 ～

三菱商事は、中期経営計画“INNOVATION 2007”で目指す「中長期的な成長」に向け新規分野開発を促進するための施策の一つとして、4月1日付で「チーフ・イノベーション・オフィサー」を新設し、小島社長が、その任にあたることと致しました。

チーフ・イノベーション・オフィサーは、従来の全社開発担当役員の機能に加えて、三菱商事全体のR&D戦略の統括・推進、営業部門も含めたR&D活動全体のコーディネーション、情報共有、R&Dマネジメント・インフラの整備運営を担当いたします。

また、その管下組織として、同じく4月1日付で「イノベーション・センター」を新設致します。「事業開発部」「ITS 事業企画部」を同センターの管下組織に位置づけると共に、新機能事業グループCEO直轄で、新規事業のインキュベーションを行っているビジネスクリエーション関連業務を、その管下に移管します。

産業構造の変化が進む中で成長を継続するには、既存の事業を環境の変化にあわせてリモデルしながら拡大し、自社の強みを強化していくのと同時に、常に新しい成長分野を取り込んでいく必要があると考えています。

将来大きな成長が期待できる分野や事業領域に先行して手を打ち、中長期的な観点から、自社の強みを築く為には、各営業グループが進めているR&Dを加速し、グループを跨る分野や各営業グループでは取り組みにくい新規分野へ全社として対応する、より実効性を高めるような体制を構築することが不可欠と考え、今回の組織変更を決定致しました。

